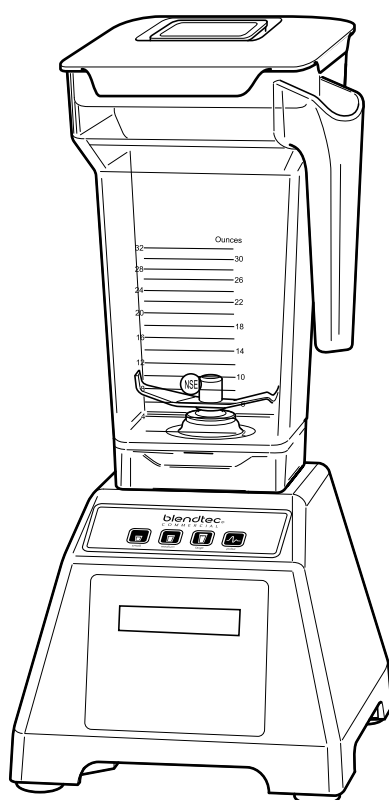


スムージーブレンダー  
EZ600（業務用）

# blendtec®

## 取扱説明書



このたびは、当社のスムージーブレンダー（EZ600）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつも大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、この取扱説明書の最終ページに記載されております。

必ず「お買上げ日・お買上げ店名」等の記入をお確かめください。

保証書付

# もくじ



安全上のご注意 .....	1 ~ 6
各部の名称 .....	7 • 8
本体部 .....	7
操作スイッチ部 .....	8
据付けについて .....	9 • 10
操作のしかた .....	11 ~ 14
お手入れ .....	15 ~ 19
サイクルメニューについて .....	20 ~ 22
各サイクルメニュー .....	20 • 21
サイクルメニューの切替え方法 .....	22
故障の診断と手当 .....	23 • 24
仕様 .....	28
商品保証書 .....	29

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください  
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください




**表示と意味は次のようになっています。**

## 注意喚起シンボルとシグナル表示の例

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

\* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

## 図記号の例

 感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 接触禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。
 プラグを抜く	●は、行動の命令（強制）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。

## ⚠ 警告



アースとる

### アースを必ずとること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。電気工事士によるD種接地工事が必要です。電気工事店に依頼してください。



専用電源

### 本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



電気工事

### 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



屋外禁止

### 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、ショート、感電の原因になります。



湿気禁止

### 湿気の多い所や、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと

本体や電源コードに水がかかると、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因になります。



確認

### 据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること

モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。



水掛け禁止

### 本体に直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

### 電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、ショート、火災の原因になります。



禁止

### 電源コードや電源プラグが破損している場合は使用しないこと

そのまま使われますと、ショート、感電、火災の原因になります。

## ⚠ 警告



点検清掃

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に電源プラグを抜いて確認し、ガタのないように確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、ショート、感電、火災の原因になります。



連絡

漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF (切)』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON (入)』にすると、ショート、感電、火災の原因になります。



接触禁止

機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

電気装置や配線に触れると、感電する恐れがあります。



濡手禁止

濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、本体の各スイッチを操作しないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



プラグを抜く

異常時は、電源スイッチを「OFF (切)」にし、電源プラグを抜いて、すぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。



ガス栓閉

ガス器具などからガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて、窓をあけて換気すること

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、引火爆発し危険です。



挿入禁止

カッターの回転中は、投入口から指、箸、スプーンなどを入れないこと

誤ってカッターに触れた場合、ケガの原因になります。  
カッターや箸、スプーンが破損した場合は、異物混入の原因になります。



禁止

カッターの回転が完全に止まるまでは、容器蓋やのぞき蓋を取り外さないこと

誤ってカッターに触れた場合、ケガの原因になります。  
材料が飛び散り、周囲を汚す原因になります。



プラグを抜く

容器に材料を入れるときや取り出すときは、電源スイッチを「OFF (切)」にし、電源プラグを抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがあります。

## ⚠ 警告



プラグを抜く

容器の取り外しの際は、電源スイッチを「OFF（切）」にし、電源プラグを抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがあります。



45℃以下

容器内を洗浄するときに、お湯を使う場合は、必ず湯温を 45℃以下にすること

45℃を超えるお湯を使うと、モーター回転による摩擦熱で容器内が高温になります。容器内が高温になると、膨張した空気の影響で容器蓋が外れた場合、材料が容器から飛び出し、やけどの原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理はおこなわないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると、ショート、感電、火災などの原因になります。



改造禁止

改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、容器からの液漏れやショート、感電、火災の原因になります。



専門業者

廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、子供などがケガをする原因になります。

## ⚠ 注意



水平据付

**丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**

据え付ける場所が、ガタついていたたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。



禁止

**本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと**

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと**

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源プラグ内部でコードに傷がつき、ショート、感電、火災の原因になります。



熱器具禁止

**熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと**

熱でプラスチックが変形したり、破損したりした場合、ケガの原因になります。



可燃物禁止

**可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないこと**

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、発火の原因になります。



プラグを抜く

**本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを「OFF(切)」にし、電源プラグ(プラグアダプター)を抜くこと**

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガの原因になります。漏電、ショート、感電の原因にもなります。



除菌洗浄

**容器内のカッター、容器、容器蓋、のぞき蓋など材料が接する部分は使用后、必ず除菌洗浄剤で洗浄、清掃すること**

除菌洗浄しないと、付着した材料が腐敗し、雑菌が繁殖して健康障害の原因になります。



接触禁止

**カッターの刃には、直接触れないこと**

誤ってカッターの刃に触れた場合、ケガの原因になります。



禁止

**容器内を洗浄するときは、容器内に多量の水を入れないこと**

カッターを回転させたとき、容器と容器蓋の間から水があふれ出ることがあり、本体にかかると、漏電、ショート、感電の原因になります。

## ⚠ 注意



洗い流す

洗剤を使ったあとは、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になります。



開放禁止

容器蓋、のぞき蓋を取り付けずに調理、洗浄時の運転をおこなわないこと

材料や水が飛び散って周囲を汚したり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



プラグを抜く

ご使用後は、安全のため電源スイッチが「OFF (切)」になっていることを確認し、電源プラグを抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。



動作点検

漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



テープ止め

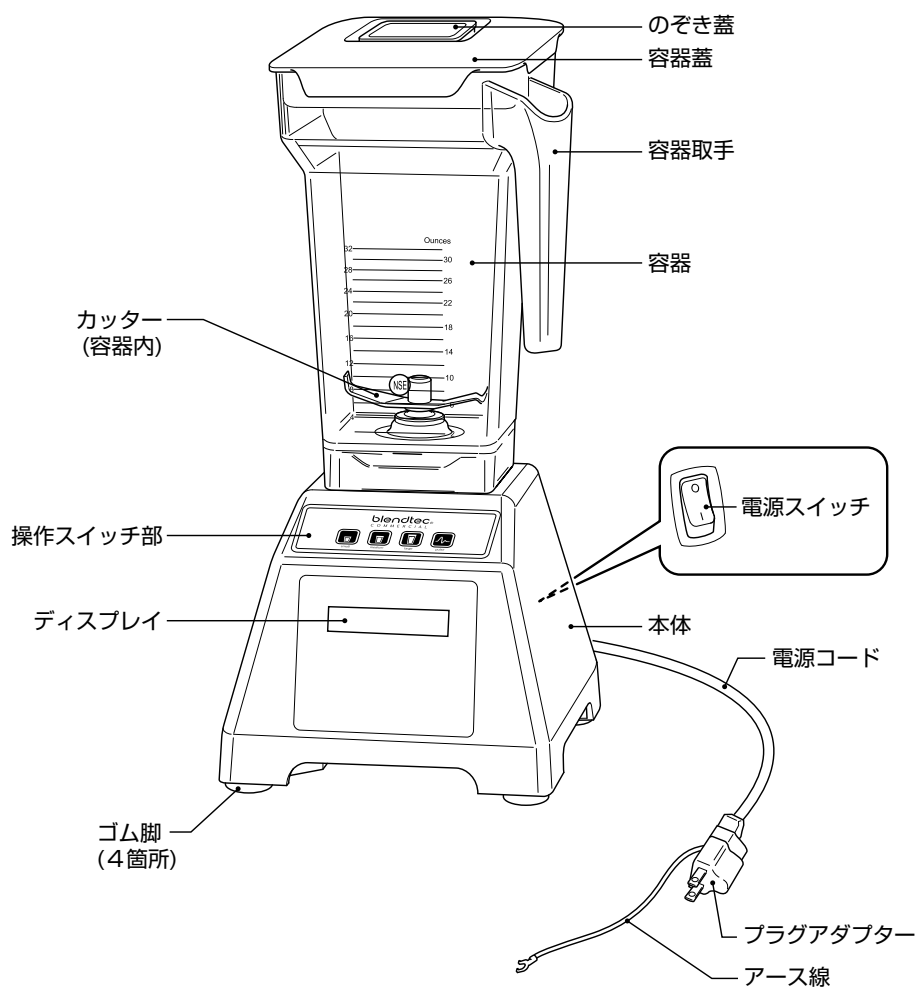
このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること



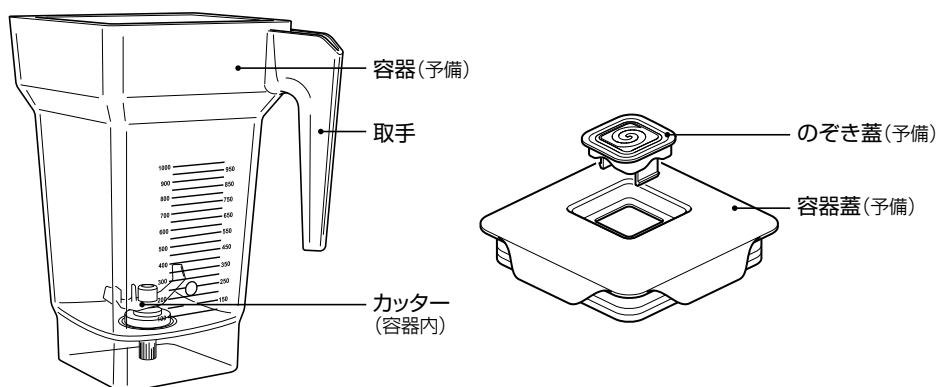
# 各部の名称

本機は、材料（液体＋食材）と氷を粉碎、攪拌し、スムージーを作る機械です

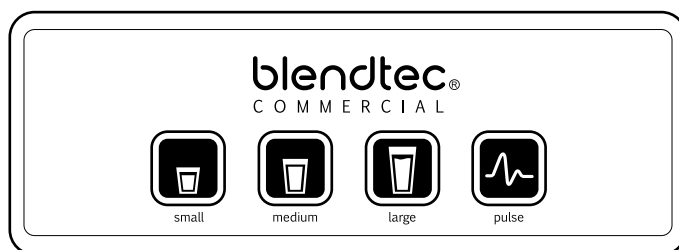
## 本体部



## 付属品（予備の容器）



## 操作スイッチ部



- |                 |       |                                 |
|-----------------|-------|---------------------------------|
| small サイクルスイッチ  | …………  | スイッチに設定されている自動変速サイクルで調理します。     |
| medium サイクルスイッチ | …     | スイッチに設定されている自動変速サイクルで調理します。     |
| large サイクルスイッチ  | …………  | スイッチに設定されている自動変速サイクルで調理します。     |
| pulse スイッチ      | …………… | このスイッチを押している間（最大 50 秒間）、調理をします。 |

# 据付けについて

## ⚠ 警告



本機の電源は、専用の漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



湿気の多いところや、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと

本体や電源コードに水がかかりますと、絶縁低下から、漏電、ショート、感電の原因になります。



据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること

モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。



アースを必ずとること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。

## ⚠ 注意



丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付ける場所が、ガタついたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。

## 空気の流通の妨げになるものを付近に置かないでください

本機は、本体底部に通風孔があります。

本機の周囲には、空気の流れの妨げになるものを置かないようにしてください。

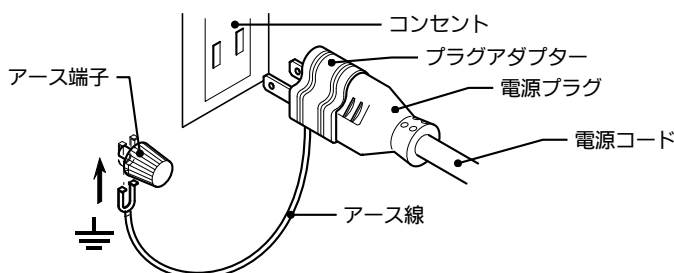
## 操作スイッチ部が正面にくるように据え付けてください

本機は、コンセントに電源プラグを接続した場合、コードに余裕があるように据え付けてください

電源コードの長さ：1.6 m

## プラグアダプターのアース線(緑色の線)をアース端子に接続してください

ご使用の際は、本機専用のコンセントに電源プラグ(プラグアダプター付)を差し込んでください



## 本機の電源を入れてください

専用コンセントに電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください。

本体背面の電源スイッチを「ON（入）」にして、ディスプレイに下図のように表示されることを確認してください。



ディスプレイの右側に表示されている数値は、使用回数を表しています。

使用回数は、出荷前に工場にて動作確認をおこなっており、その回数が表示されています。

この使用回数は、「00000」に戻すことはできませんのでご了承ください。

サイクルメニューについては、「サイクルメニューについて」（20 ページ）を参照してください。

### お願い

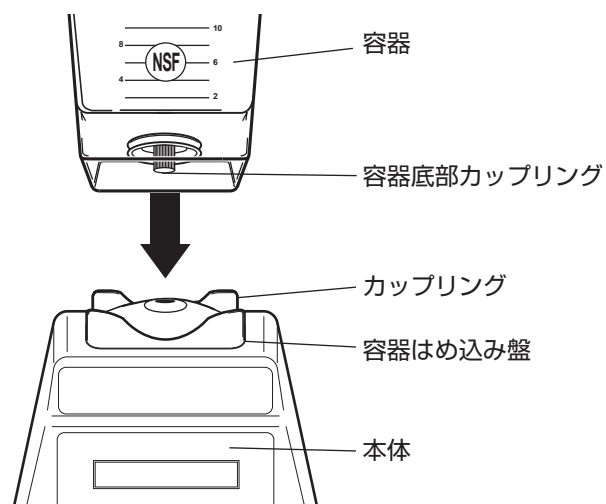
梱包用の外箱は捨てないで保存しておきますと、引越しのときや修理のために発送するときに便利です。

# 操作のしかた

1. 調理を始める前に「お手入れ」(15 ページ) を参照して、容器、のぞき蓋、容器蓋をきれいに洗浄してください

## 2. 容器を本体にセットしてください

容器の取り付けかたは、容器の取手を持ち、本体上部の容器はめ込み盤内のカップリングに、容器底部のカップリングが合うように乗せてください。



## 3. 容器蓋を外し、氷とお好みの材料（液体 + 食材）を容器内に入れてください

氷は、チップアイス、またはクラッシュアイスをご使用ください。

### お願い

容器内には氷を先に入れてから材料（液体 + 食材）を入れてください。

先に材料（液体 + 食材）を入れて、その上に氷を入れますと、回転したとき氷が浮き上がってうまく粉碎されず、氷の固まりが残る場合があります。

食材は、必ず十分な液体と一緒に入れて調理してください。

本機は、材料（液体 + 食材）と氷を粉碎、攪拌し、スムージーを作る機械です。氷や固形の食材だけの調理、および水分量が少なく粘度の高い食材、極端に固い食材はモーターに過負荷がかかり、故障の原因になりますので、絶対にしないでください。

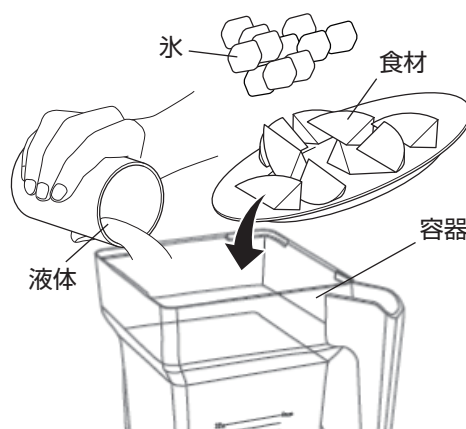
空運転はしないでください。

材料（液体 + 食材）を入れずに攪拌しますと、容器のカッター軸部が焼き付き、回らなくなります。

氷や材料（液体 + 食材）は、最大 0.95L、最小 0.2L の範囲で調理してください。

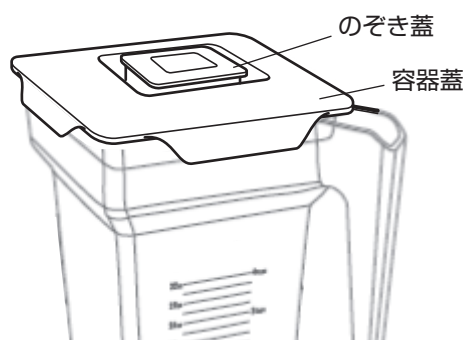
氷や材料（液体 + 食材）を入れ過ぎると、調理中に食材がこぼれ出ます。

また、少なすぎるとうまく攪拌されません。

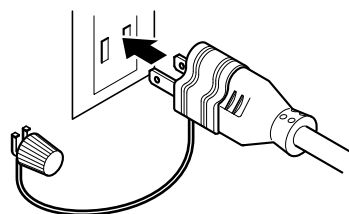


#### 4. 容器蓋をしっかりと取り付けてください

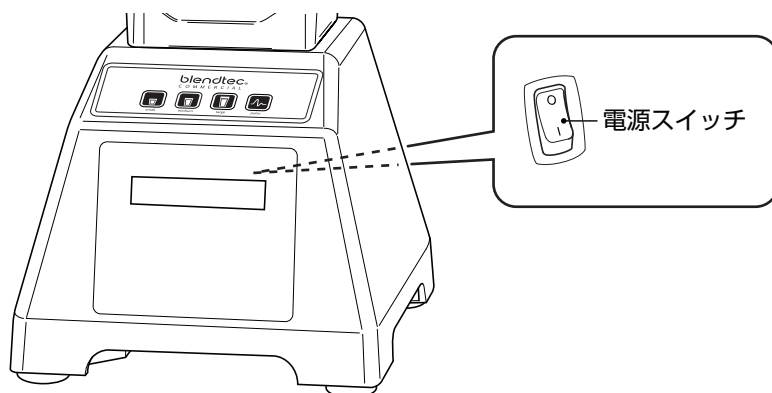
容器蓋にのぞき蓋をしっかりと取り付けてください。



#### 5. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください

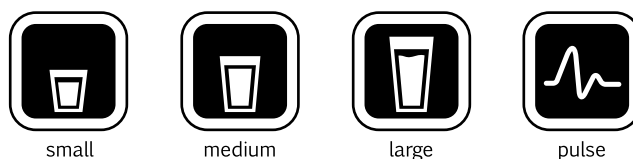


#### 6. 本機背面の電源スイッチを「ON（入）」にしてください



ディスプレイに「Multi 1」（工場出荷時の設定）と表示されます。

#### 7. お好みのサイクルスイッチを押してください

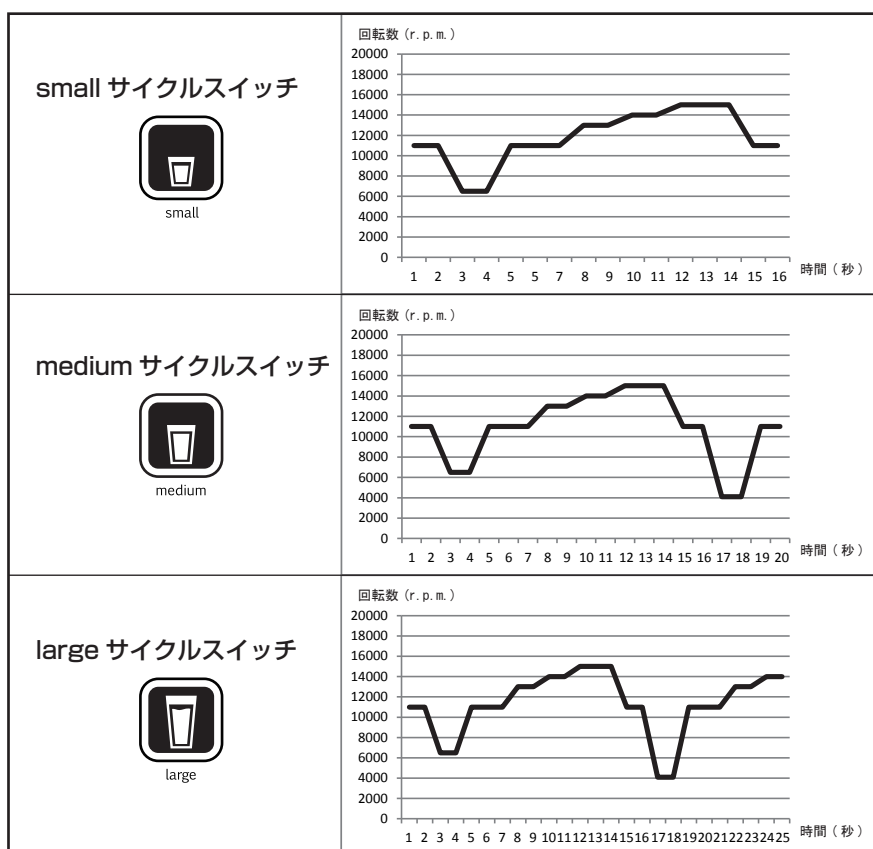


各サイクルスイッチには、それぞれに自動変速サイクルが設定されています。

工場出荷時、サイクルメニューは「Multi 1」になっています。

「Multi 1」のサイクルスイッチには右ページの表のような自動変速サイクルが設定されています。

調理に合ったサイクルスイッチを押して調理してください。



攪拌の自動変速サイクルが終わると回転が止まります。

サイクルメニューを「Multi 1」「Multi 2」「Multi 3」のいずれかに切替えることができます。

サイクルメニューを切替えると各サイクルスイッチの自動変速サイクルが替わります。サイクルメニュー「Multi 1」「Multi 2」「Multi 3」の内容と、切替えかたについては「サイクルメニューについて」(20 ページ)を参照してください。

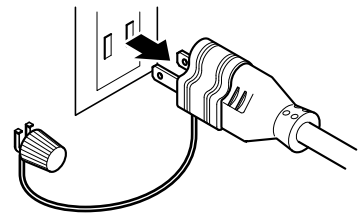
『pulse スイッチ』は、押している間 (最大 50 秒間)、回転数 15,000r.p.m で調理をおこないます。

### お願い

運転中に、容器の取り付け、取り外し、および機械の移動はおこなわないでください。  
本体や容器底 (外側) のカップリング部が、破損する原因になります。

運転中に、のぞき蓋や容器蓋を取り外さないでください。  
容器から材料が飛び出すと、周囲を汚す原因になります。

8. 調理後は、電源スイッチを「OFF（切）」にし、コンセントから電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



9. 容器を本体から取り外し、容器蓋を取って食材をカップなどに取り出してください

容器は、取手を持ち、上方に持ち上げると簡単に外れます。

#### お願い

食材の攪拌が終われば、速やかに食材を他のカップなどに移してください。

食材を容器内で保存することは、絶対にしないでください。

食材を長時間入れたままにしておきますと、カッターのシール部に食材が流れ込み、容器軸受け内部が損傷する原因になります。

10. 食材を取り出した後は「お手入れ」（15 ページ）を参照して、容器、のぞき蓋、容器蓋をきれいに洗浄してください

#### お願い

本機の専用容器以外は絶対に使わないでください。

専用容器以外のものを使用されますと、故障の原因になります。

容器は別にいくつかお買い求めいただき、容器を交互にご使用くださると容器が長持ちします。

お手入れの乾燥（約3秒間）以外では、空運転はしないでください。

食材を入れずに運転すると、容器のカッター軸部が焼き付いて回らなくなるなど故障の原因になります。

運転中に、容器や容器蓋の取り付け、取り外し、および機械の移動はおこなわないでください。

本体や容器底（外側）のカップリング部が、破損する原因になります。

本機は、定格時間内でご使用ください。

3 分定格とは、3 分間は連続して運転できるということです。

ただし、使用上の注意として、その後 3 分以上は機械を休ませてください。

定格時間（3 分間）を超えて運転をしますと、モーターが異常に過熱し、モーターの寿命が短くなったり、機械内部の部品が破損したり、故障の原因になります。

容器底（外側）のカップリング部を回しても、固くて回らなくなった場合や、カッターがぐらぐらする場合は、容器の軸受部が不良になっていますので、その容器は使用しないでください。

そのまま使い続けると、ディスプレイに「OVERLOAD」が表示され、カッターの回転が止まったり、内部のゴムパッキンが破断したりします。

ゴムパッキンが破断すると、異物として食材に混じって危険です。



# お手入れ

いつも清潔にご使用いただくためと、本機を長持ちさせるために、次の場合、必ず「お手入れ」をおこなってください

初めて機械を使用する場合。

調理後、速やかに。

繰り返し使用する場合、30 分おき。

## ⚠ 警告



本体に直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。

## ⚠ 注意



本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを「OFF(切)」にし、電源プラグ(プラグアダプター付)を抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、ケガの原因になります。

漏電、ショート、感電の原因になります。

## お願い

容器、容器蓋、のぞき蓋を洗浄するときは、食器洗浄機などは使用せずに45℃以下のお湯で洗浄してください。

高温洗浄すると変形したり、変色する恐れがあります。

洗浄や清掃をするときは、かたいタワシなどでこすらないでください。

キズがつく恐れがあります。

洗浄後、本機を保管される場合は、各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください。

次亜塩素酸ソーダを含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。

部品の劣化、および変色の原因になります。

清掃をするとき、クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないでください。

傷がついたり、破損の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗浄剤は絶対に使用しないでください。

やむを得ず、塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などを使用して洗浄をおこなう場合は、漬け置きしないで洗浄してください。

洗浄後は、十分すすいでから速やかに水気を切り、完全に乾燥させてください。

塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などに、漬け置きしますと、錆および腐食の原因になります。

除菌洗浄をおこなう際の洗浄剤は、無泡性および低発泡性で、厨房設備および調理器具用のものを使用し、入れすぎないようにしてください。

濃度が濃すぎると金属、プラスチック、ゴムの部品を損傷します。

除菌洗浄剤、アルコール除菌剤の使用については、各々の定める使用方法および、使用上の注意事項に従ってください。

弊社（株式会社 エフ・エム・アイ）でも除菌洗浄剤（FMI 除菌洗浄剤）を取り扱っています。

ご購入の場合は、弊社（株式会社 エフ・エム・アイ）または納入代理店へご連絡ください。

## 容器、容器蓋、のぞき蓋の洗浄

1. コンセントから電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください
2. 容器を本体から取り外してください
3. 容器から容器蓋、のぞき蓋を取り外し、水または温水を流しながら、付着した食材を洗い流してください

### お願い

容器底部カップリングには、水がかからないようにしてください。  
カッターの回転不良の原因になります。

4. 容器内に、無泡性の除菌洗浄剤を溶かした水を約 1 / 3 程度入れて、容器蓋（のぞき蓋取り付け済み）をしっかりと取り付けてください

### ⚠ 注意



容器内を洗浄するときは、容器内に多量の水を入れないこと

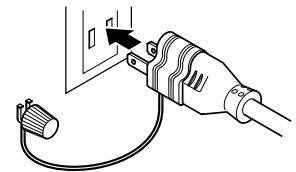
カッターを回転させたとき、容器と容器蓋の間から水があふれ出ることがあり、本体にかけると、漏電、ショート、感電の原因になります。

### お願い

容器内の洗浄は、無泡性の除菌洗浄剤の使用が望ましいですが、食器用中性洗剤を使用される場合は、容器内に入れる水の量はカッターが漬かる程度にし、食器用中性洗剤も少量入れて、機械を回転させて洗浄してください。

容器内に水を多量に入れますと、回転させたとき容器と容器蓋の間から泡が溢れ出ることがあります。

5. 容器を本体に取り付けてください
6. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください



7. 電源スイッチを「ON（入）」にし、『pulse スイッチ』を押してカッターを回してください

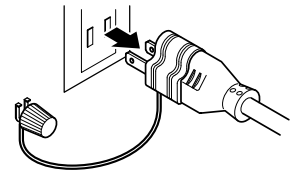
### お願い

本機は、粘度の高い飲料のスムージー専用機として作られています。

水などの粘度の低いものを入れて攪拌しますと、容器と容器蓋の間から水が漏れて、本体上部や操作スイッチ部にかかることがあります。

水がかかった場合は、すぐに拭き取ってください。

8. カッターの回転が止まりましたら、電源スイッチを「OFF（切）」にし、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください

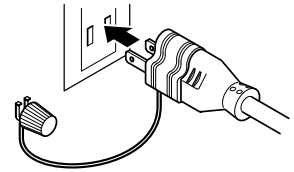


9. 本体から容器を取り外して、洗浄剤が入った水をすべて捨ててください

10. 容器内に、きれいな水または温水を約 1 / 3 程度入れて、容器蓋（のぞき蓋取り付け済み）をしっかりと取り付けてください

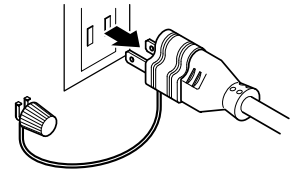
11. 容器を本体に取り付けてください

12. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください



13. 電源スイッチを「ON（入）」にし、『pulse スイッチ』を押してカッターを回転させ、洗剤成分をすすぎ洗いしてください

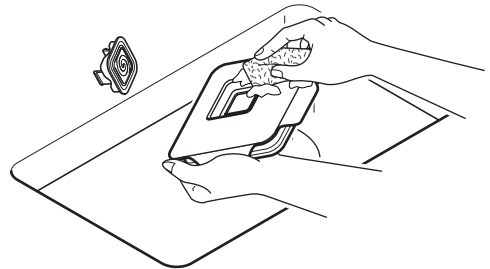
14. カッターの回転が止まりましたら、電源スイッチを「OFF（切）」にして、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



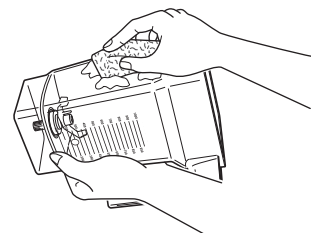
15. 本体から容器を取り外して、すすぎ洗いした水をすべて捨ててください

16. 再度、「10.」～「15.」の操作をおこなって容器内をすすいでください

17. 容器蓋、のぞき蓋を除菌洗浄剤を入れたぬるま湯の中で、布かスポンジを用いてきれいに洗ってください



18. 容器の外側は、水または温水を流しながら、除菌洗浄剤を含ませた布かスポンジを用いてきれいに洗ってください



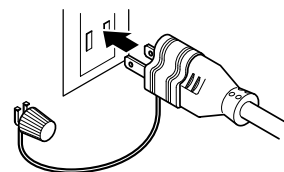
**お願い**

容器底部カップリングには、水がかからないようにしてください。

カッターの回転不良の原因になります。

19. 容器、容器蓋、のぞき蓋を流水で洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗いをしてください
20. 容器を空の状態、本体に取り付けてください  
容器蓋とのぞき蓋をしっかりと取り付けてください。

21. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください

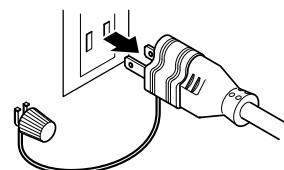


22. 電源スイッチを「ON（入）」にし、『pulse スイッチ』を3秒間押してカッターを回し、カッターアッセンブリーの水分を取り除いてください

**お願い**

上記の方法は、分解ができないカッターアッセンブリーの内部シール部分を乾燥させるためにおこなうもので、決して3秒以上長く空回ししないでください。  
カッターシール部の損傷の原因になります。

23. 電源スイッチを「OFF（切）」にし、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



24. 清潔な布で各部品に付着した水分を拭き取り、空気乾燥させてください

**⚠ 注意**



カッターの刃は、鋭利ですから、直接刃の部分に触れないこと  
誤ってカッターの刃に触れた場合、ケガの原因になります。

**お願い**

容器内のカッター部分は、すぐに清潔な布で容器の水分を拭き取ってください。  
カッター部分に水分がついたまま放置しますと、金属部分が錆びる可能性があります。  
金属部分が錆びると、カッターの回転不良の原因になります。

容器蓋などのゴム製品は、完全に空気乾燥させてください。  
水分が残っていると、腐食の原因になります。

25. 乾燥した各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください

**お願い**

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

## 本体上面部、本体カバーの清掃

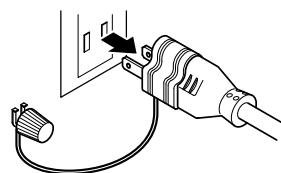


警告



本体に直接水をかけないこと  
ショート、感電の原因になります。

1. コンセントから、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



2. 本体上面部、本体カバーは、除菌洗剤を入れて溶かしたぬるま湯で布巾を絞り、付着した食材をきれいに拭き取ってください

### お願い

本体上部の容器はめ込み盤内のカップリング内には、水が入らないようにしてください。  
清掃の際、カップリング内に液体が流れ込むのを防ぐため、布やスポンジを使用する前に余分な水分を絞り取ってください。



3. すすぎ用のきれいな水で絞った布で拭いて、完全に洗剤成分を拭き取って空気が乾燥させてください
4. アルコール除菌剤をしみ込ませた布で拭いて除菌作業をおこなってください
5. 本体に、容器を元どおり取り付けてください

### お願い

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

# サイクルメニューについて

本機は、サイクルメニューを「Multi 1」「Multi 2」「Multi 3」のいずれかに切替えることができます。

工場出荷時のサイクルメニューは、「Multi 1」になっています。

サイクルメニューを切替えると「small サイクルスイッチ」「medium サイクルスイッチ」「large サイクルスイッチ」の自動変速サイクルの設定が替わります。

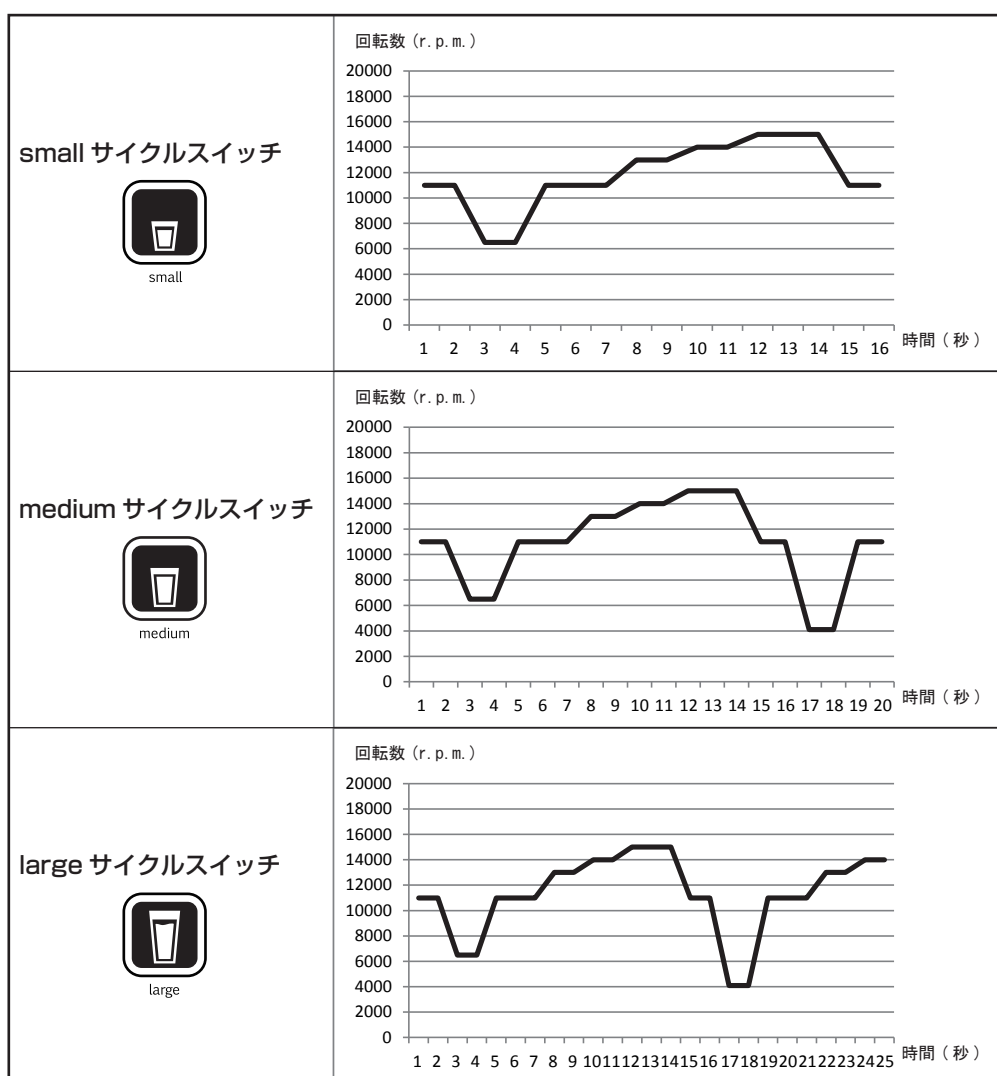
「pulse スイッチ」は、「Multi 1」「Multi 2」「Multi 3」とも押している間（最大 50 秒間）15000r.p.m. で回転します。

ここでは、サイクルメニューの切替え方法について説明します。

## 各サイクルメニュー

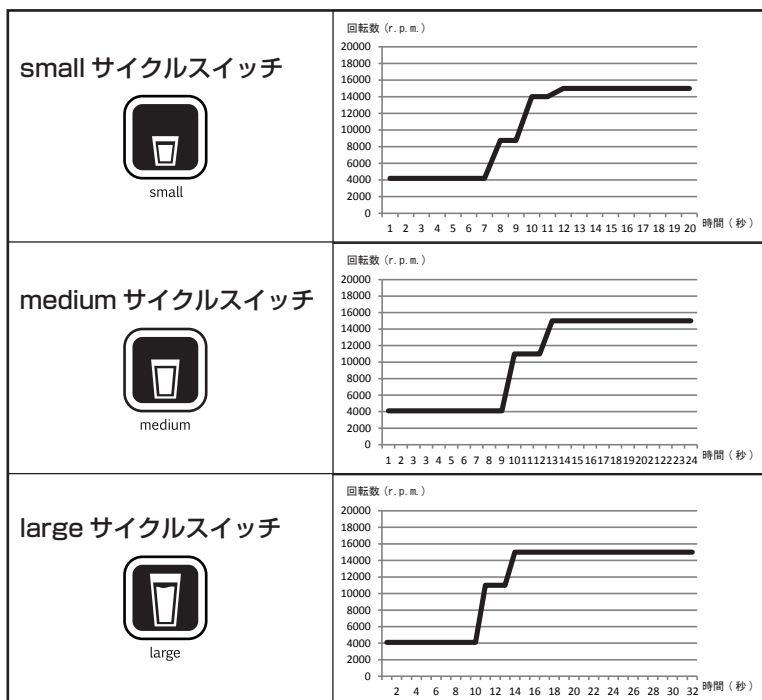
### サイクルメニュー「Multi 1」

ブレンドコーヒーと氷、または果汁と氷のみで作るスムージーに最適です。



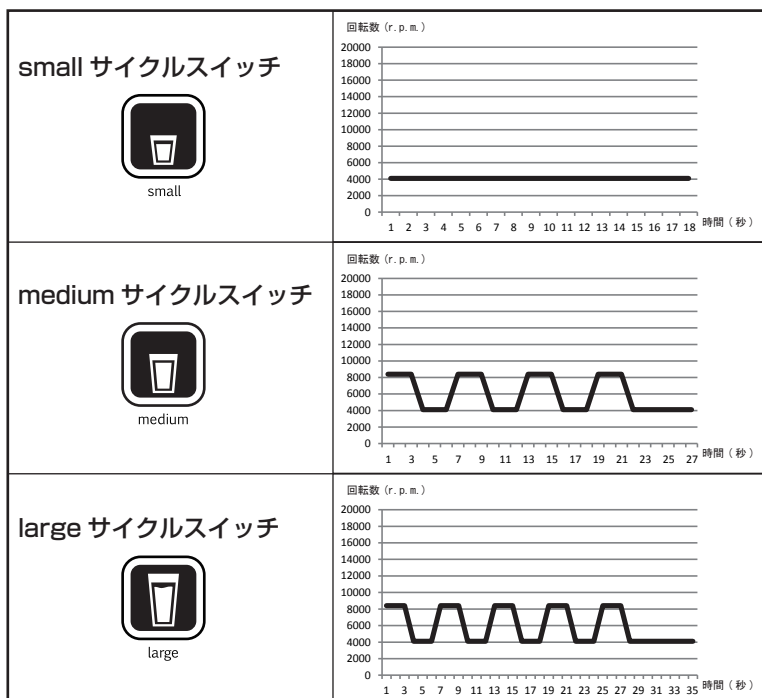
## サイクルメニュー「Multi 2」

果実まるごと、または冷凍フルーツで作るスムージーに最適です。



## サイクルメニュー「Multi 3」

濃厚でとろみのある食材、またはミルクシェイクを調理するのに最適です。



# サイクルメニューの切替え方法

ここでは、サイクルメニューの切替え方法について説明します。

## 1. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください

## 2. 電源スイッチを「ON（入）」にしてください

すでに電源スイッチが「ON（入）」になっている場合は、一度電源スイッチを「OFF（切）」にしてから「ON（入）」に入れなおしてください。

## 3. ディスプレイに「Multi」が表示されたら、10 秒以内にサイクルメニュー切替えの操作をおこなってください

### お願い

ディスプレイに「Multi」が表示されてから 10 秒を超えますと、サイクルメニュー切替えの操作を受け付けません。

10 秒を超えてしまった場合は、電源スイッチを入れなおして、サイクルメニュー切替えの操作をおこなってください。

サイクルスイッチを押すとモーターが回転を始めますが、そのまま操作を続けておこなってください。

サイクルメニュー「Multi 1」に切替える場合

『small サイクルスイッチ』→『medium サイクルスイッチ』→『large サイクルスイッチ』の順に押してください。

サイクルメニュー「Multi 2」に切替える場合

『medium サイクルスイッチ』→『large サイクルスイッチ』→『pulse スイッチ』の順に押してください。

サイクルメニュー「Multi 3」に切替える場合

『large サイクルスイッチ』→『pulse スイッチ』→『small サイクルスイッチ』の順に押してください。

サイクルメニューが切り替わり、ディスプレイに待機画面が表示されます。



# 故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「お買い上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを「OFF（切）」にし、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いて、早急にお買い上げ店までご連絡ください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、お買い上げ日、故障状況（できるだけ詳しく）をお知らせください。

状 態	確認 / 症状	手 当
電源スイッチを押しても「ON（入）」にならない。	電源プラグ（プラグアダプター付）が抜けていませんか？	電源プラグ（プラグアダプター付）が抜けている場合は、コンセントに電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください。
	停電ではありませんか？	通電するのを待ってください。
	操作スイッチ部の故障の可能性があります。	お買い上げ店へ連絡してください。
サイクルスイッチや『pulse スイッチ』を押しても動作しない。	操作スイッチ部の故障の可能性があります。	お買い上げ店へ連絡してください。
容器部から異常音が発生する。	丈夫な所に設置していますか？	丈夫な場所に設置してください。
	据え付けが悪く、がたついていませんか？	水平で平らな場所に据え付けてください。
	本機に何か触れた状態になっていませんか？	接触しているものを取り除いてください。
	容器蓋、容器が正しくセットされていますか？	容器蓋、容器を正しくセットしてください。
	モーターのカップリング不良の可能性があります。	お買い上げ店へ連絡してください。
	容器軸受け不良	お買い上げ店へ連絡してください。
モーターから異常音が発生する。 回転振動が大きい。	モーター不良	お買い上げ店へ連絡してください。
	モーター軸受け不良	
ディスプレイに「Over Temperature」が表示されて回転が止まる。	モーターが過熱状態になっている。	モーターが冷めるまで待ってください。モーターが冷めれば使用可能になります。

状 態	確認 / 症状	手 当
ディスプレイに「OVERLOAD 00000」が表示されて回転が止まる。	モーターに過負荷がかかっている。	過負荷の原因を取り除いてください。 調理の途中で止まった場合、過負荷原因を解除しても自動変速サイクルの続きの動作はしませんので、再度、サイクルスイッチを押して最初から調理をおこなってください。
回転むらがある。	—	お買上げ店へ連絡してください。
漏電遮断器が切れる。	漏電遮断器のレバーの位置が「OFF（切）」になっていませんか？	漏電遮断器が「OFF（切）」に作動した場合には、お買上げ店に連絡してください。レバーが「OFF（切）」になっていると漏電している可能性があります。無理にレバーを「ON（入）」にすると、感電や火災の原因になります。
電源コードやプラグが異常に熱くなる。	—	お買上げ店へ連絡してください。
電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。	—	お買上げ店へ連絡してください。
モーターの回転が不規則であったり、止まったり、遅かったりする。	—	お買上げ店へ連絡してください。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

# 仕様

品 名	スムージーブレンダー	
型 式	EZ600	
外 形 寸 法	幅 180・奥行 205・高さ 390mm (突起物を含む 幅 185mm)	
電 源	100V 50 / 60Hz	
電 流	12 A (3分定格)	
消 費 電 力	840 W	
回 転 数	4,100 ~ 15,000r.p.m. (スピード：7 段階) 無負荷時	
材 質	容 器 蓋	シリコンゴム
	のぞき蓋	トリタン
	容 器	トリタン
	カ ッ タ ー	ステンレス SUS304
	本 体	ポリカーボネイト
容器取付方法		はめ込み式
容 器 容 量	2.2 L	
処 理 容 量	最大：0.95 L、最小：0.2 L	
電 源 コ ー ド	長さ：1.6m (プラグアダプター付)	
質 量	3.3 kg (本体 2.7kg + 容器・容器蓋 0.6kg)	

## お願い

本機では、45℃を超える熱い食材や、調理中に 45℃を超える食材は調理しないでください。容器が、変形したり、変速したりする可能性があります。

※上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

# 梱包内容一覧

梱包箱には、次のものが入っています。足りない場合は、お買上げ店へ連絡してください。

本体	1個
容器	2個
容器蓋(のぞき蓋付)	2個
プラグアダプター	1個
取扱説明書(本書、保証書付)	1冊

# 商品保証書

《本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証期間経過後の修理等につきましては、お買上げ店にご相談ください。》

## 保証期間

保証の効力は、商品お買上げと同時に発生いたします。  
その期間は、1年間有効とし、機器本体を対象とします。

## 保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、お買上げ店へご連絡ください。弊社にて「**無料修理**」いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には「**有料修理**」となります。
  - 1) ご使用上の誤り、および製品の改造や不当な修理により発生した故障および損傷。
  - 2) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
  - 3) 車輛、船舶に搭載して使用された場合の故障および損傷。
  - 4) お買上げ後の転倒、落下や取付場所の移動などによる故障および損傷。
  - 5) 本書の提示がない場合。
  - 6) 本書にお客様名、お買上げ年月日、お買上げ店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - 7) 指定外の使用電源（電圧、周波数）の使用による故障および損傷。
  - 8) 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 9) 消耗部品（容器、ゴムパッキン、容器蓋、のぞき蓋）は、保証の対象範囲から除外させていただきます。

※ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げ店にお問い合わせください。

## 修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）

当社では、本製品の修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）を販売打ち切り後8年とさせていただきます。  
修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）を終了している場合は、修理のご依頼をお受けできないことがあります。

品名	スムージーブレンダー			
型式	EZ600		製造番号	
お客様	ご芳名	様		
	ご住所	〒 TEL. ( )		
お買上げ店	店名・住所			
お買上げ日	年	月	日	無料修理保証期間 お買上げ日より1年間

# 株式会社エフ・エム・アイ

東京：〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521

大阪：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所 札幌：〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651

仙台：〒983-0034 仙台市宮城野区扇町2丁目1番9号 Tel.022(238)5711

名古屋：〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891

広島：〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福岡：〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel.092(481)2931

出張所 北陸：〒921-8027 金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

沖縄：〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番21号 Tel.098(870)2766

サービス盛岡：〒020-0124 盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390

ステーション 四国：〒768-0012 香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島：〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel.099(263)8281

東京修理工場：〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel.03(5819)1280

ホームページ <http://www.fmi.co.jp/>